

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390500102
事業所名	グループホームあかり(中村苑)

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2) 日常的な地域住民との交流があり、家庭菜園で収穫した季節の野菜をいただいたり、庭で咲いた花をいただいたりとの交流がある。運営推進会議においても、地域交流の課題について、話し合いを重ねている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3) 2ヶ月に1回、年6回の会議を開催している。地域包括支援センターの毎回の参加が得られ、ホームの問題や課題について意見をもらっている。町内会長、地域民生委員の参加もあり、地域の情報を得ながら、ホームと地域の交流を話し合っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携(外部評価項目:4) 生活保護受給の利用者を受け入れ、区の担当職員と密に連携を図っている。他、市の担当部署とは、日常的に相談報告を通じた、適切な助言や指導を仰ぎ、運営に反映させている。地域包括支援センターの、運営推進会議への毎回の出席が得られるようになり、信頼関係の構築も進み中、今後の協働を話し合っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6) 家族の面会も多く、家族とは面会時や家族会の折に、直接話し合う機会を設け、意向や意見を聴取している。年2回の家族会は、率直な意見交換の場となっており、家族の横のつながりに一役買っている。他に、年一回の満足度アンケートを実施し、忌憚のない意見を聞き取っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	忍 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				